

平成30年度 第4回 役員会 議事要録

日 時 平成30年5月25日(金) 10:00~11:30

場 所 事務局1号館3階学長会議室

出席者 〈役員〉 学長, 総括理事・副学長, 理事・副学長(教育担当), 理事・副学長(研究担当),
理事・副学長(財務担当)・事務局長
〈役員以外〉 榎並監事

資 料

1. 平成30年度卓越大学院プログラム申請書一式
2. 国立大学法人東京工業大学部局長等会議規則等一部改正案新旧対照表
3. 新規合格者への経済的補償について
4. 平成30年度授業料免除予算について
- 5-1. 国立大学法人東京工業大学利益相反マネジメントポリシー改訂(案)
- 5-2. 国立大学法人東京工業大学利益相反マネジメント規則(案)
6. オープンイノベーション機構整備事業申請資料
7. 平成30年度職務表彰候補者一覧
- 8-1. 平成29年度決算概要
- 8-2. 平成29事業年度財務諸表(案)
- 8-3. 平成29事業年度事業報告書(案)
- 8-4. 平成29事業年度決算報告書(案)
9. 超スマート社会の実現に向けたデータサイエンティスト育成事業 ポンチ絵
10. 外国人研究者へのオリエンテーション等の実施について
11. 平成28年度監事監査報告書への対応について
12. 平成30年度役員会等会議開催日程(案)(6月以降)【平成30年5月変更版】

参考資料

1. 国立大学法人東京工業大学利益相反委員会規則

○ 平成30年度第3回役員会議事要録(案)の承認

○ 審議事項

1. 卓越大学院プログラムの申請及び採択時における実施について

水本理事・副学長から、平成30年度大学教育再生戦略推進費である卓越大学院プログラムが4月に公募されたこと及び今年度は物質理工学院中心になって申請を行うことについての説明があった。次いで、山口教授から、資料1に基づき、申請する本プログラム「物質×情報=複素人材」育成を通じた持続可能社会の創造」の内容について説明があり、同プログラムの公募要領に定められた「当該プログラムが採択された場合にこれを確実に実施することを証する文書」に関し、本プログラムが採択された際には、理学院化学系、物理学系、工学院機械系、システム制御系、電気電子系、物質理工学院材料系、応用化学系、情報理工学院数理計算科学系、情報工学系、生命理工学院生命理工学系、環境・社会理工学院融合理工学系及びイノベーション科学系の参画の下、複数の会員企業等と連携して調書に記載の事項について確実に実施

することについて確認し、審議の結果、これを承認した。

2. 国立大学法人東京工業大学部局長等会議規則等の一部改正について

佐藤理事・副学長から、資料2に基づき、部局長等会議の開催の見直しに伴い、本学部局長等会議規則及び関連規則において所要の改正を行うことについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

3. 新規合格者への経済的補償について

水本理事・副学長から、資料3に基づき、平成30年度学士課程一般入試 後期日程における入試ミスに伴う新規合格者（入学者）への経済的補償案について説明があり、審議の結果、これを承認した。また、承認された本案をもって学生の保護者に説明等を行うこと、その結果、本案に係る軽微な修正等の必要性が生じた場合は、学長に一任願いたい旨の提案があり、これを承認した。

4. 平成30年度授業料免除予算について

水本理事・副学長から、資料4に基づき、平成30年度授業料免除予算の方向性について説明があり、審議の結果、これを承認した。

5. 利益相反マネジメントポリシー改訂及び利益相反マネジメント規則の制定等について

渡辺理事・副学長から、資料5-1、資料5-2及び参考資料1に基づき、2004年9月に制定された本学利益相反マネジメントポリシーについて現状に即した見直しを行うこと、またこれに伴い、当該ポリシーに定められた利益相反委員会に関する事項等を含めた利益相反マネジメントに関する規則を新たに制定し、現行の本学利益相反委員会規則を廃止することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

6. オープンイノベーション機構整備事業への応募について

渡辺理事・副学長から、資料6に基づき、文部科学省科学技術・学術政策局産業連携・地域支援課が公募をしているオープンイノベーション機構整備事業へ応募することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

7. 職務表彰対象者の決定について

芝田理事・副学長から、資料7に基づき、「事務職員に係る職務表彰に関する取扱い」、「技術職員に係る職務表彰に関する取扱い」に基づき、平成30年度の職務表彰候補者について説明があり、審議の結果、これを承認した。

8. 平成29事業年度財務諸表について

芝田理事・副学長から、資料8-1から資料8-4に基づき、監査法人トーマツにおける期末監査に提出するため、平成29事業年度財務諸表について説明があり、審議の結果、これを承認した。

○ 報告事項

1. Society 5.0 に対応した高度技術人材育成事業未来価値創造人材育成プログラム(a)超スマート社会の実現に向けたデータサイエンティスト育成事業の申請について

水本理事・副学長から、資料9に基づき、Society 5.0 に対応した高度技術人材育成事業 未来価値創造人材育成プログラム(a)超スマート社会の実現に向けたデータサイエンティスト育成事業の申請書を文部科学省に提出することについて報告があった。

2. 外国人研究者へのオリエンテーション等の実施について

水本理事・副学長から、資料10に基づき、7月2日(月)に学長主催の外国人研究者へのオリエンテーション及び外国人研究者等との懇談会を実施することについて報告があった。

3. 平成28年度監事監査意見書への対応について

学長から、資料11に基づき、平成28年度監事監査意見書への対応について報告があった。

○大学運営の諸問題について

水本理事・副学長から、複数の学院にまたがる複合系コースの教員人事への配慮について発言があった。

○ その他

1. 平成30年度役員会等会議開催日程の変更について

学長から、資料12に基づき、6月以降の役員会等会議開催日程の変更について説明があった。

2. 次回開催について

学長から、次回は6月8日(金)10:00から、事務局1号館3階学長会議室で開催する旨の案内があった。

以 上